

2023 年度一括有期事業総括表 (建設の事業)

この3部は確定保険料申告書の際に記載し、正、副を提出する。

一括有期事業報告書 枚添付

業種番号	事業の種類	事業開始時期	府県所管管轄				基幹番号				枝番号			請負金額	労務費率	賃金総額	保険料率		保険料額			
			1	3	1	0	4	9	4	0	0	4	5				●	●		●	基準料率	別小料率
31	水力発電施設、すい	平成19年3月21日																				
32	道路新設																					
33	舗装工																					
34	鉄道又は軌道																					
35	建築																					
38	既設建築物設																					
36	機械装置の組立て又は据付けの事業	組立てに関																				
37	その他の建	その																				
合																						
														⑰ (①~⑱の合計)	⑱ 一般拠出金率	一般拠出金額 (⑰×⑱)						
														千円	1000分の0.05			円				

未記入(組合で記入します)。  
 ※この用紙には、下の会社ゴム印と代表者印をご捺印下さい。

注  
 4 3 2 1  
 事業報告書(様式第7号(甲))に記入した事業(工事)を、事業の種類ごとに合算し、本表により確定保険料を計算すること。  
 前年度にメリット制が適用された事業については、メリット料率を記入する。確定保険料を計算すること。  
 一般拠出金とは、石綿による健康被害の救済に関する法律第35条第1項に基づき労災保険適用事業主から徴収する拠出金を指す。  
 一般拠出金は事業(工事)開始時期が平成19年4月1日以降のすべての事業(工事)を徴収対象とする。

別添一括有期事業報告書の明細を上記のとおり総括して報告します。

郵便番号( 105 - 0014 )  
 電話番号( 03 - XXXX - XXX )

2024 年 4 月 1 日

住所 港区芝〇-〇-〇

記名押印又は署名

東京 労働局労働保険特別会計歳入徴収官 殿

事業主

〇〇建設株式会社  
 代表取締役 〇〇〇〇

氏名

代表者印

会社の住所、、電話番号、会社名・代表者名のゴム印と代表者印を  
 ご捺印下さい。2枚複写式ですので、2枚すべてに押印下さい。

# 記入例

様式第7号(第34条関係) (甲)

## 労働保険 一括有期事業報告書 (建設の事業)



枚のうち 1 枚目

労働保険番号	府県	所掌	管轄	基幹番号					枝番号				
	1	3	1	0	4	9	4	0	0	4	5	●	●
事業の名称	事業場の所在地	事業の期間	① 請負金額の内訳				②	③					
			請負代金の額	請負代金に 加算する額	請負代金から 控除する額	請負代金	労務 費率	賃金総額					
芝浦ヒルズ改修改修工事 他20件	港区	5年4月1日から 6年3月#日まで	円	円	円	円							
		年 月 日から 年 月 日まで											
		年 月 日から											
2023年4月から2024年3月末までに終了した元請工事を記入します。 消費税は除いた金額です。 1件500万円を超える工事は、1段目同様に下段に別枠で記入ください。													
事業の種類		計	5,000,000			5,000,000							

前年度中(保険関係が消滅した日まで)に廃止又は終了があったそれぞれの事業の明細を上記のとおり報告します。

2024 年 4 月 1 日

郵便番号( 105 - 0014 )

電話番号( 03 - XXXX - XXXX )

住所 港区芝〇-〇-〇

事業主

〇〇建設株式会社

代表取締役 〇〇〇〇

(法人のときはその名称及び代表者の氏名)

東京

労働局

会社の住所、会社名・代表者名のゴム印と代表者印をご捺印します。  
この用紙は複写式です。2枚すべてに押印下さい。

代表者印

[注意]

- ① 報告書の記載に当たっては、事業(工事)を開始日以降に事業(工事)を開始
- ② 社会保険労務士記載欄は、この報告書を社会保険労務士が作成した場合のみ記載すること。

作成年月日・ 提出代行者・ 事務代理者の表示	氏名	電話番号